

アサヒの漢方シリーズ

アサヒ牛車腎気丸錠

〈お問い合わせ先〉

通話料無料

0120-374-065

受付時間 9:00～19:00(12/31～1/3除く)

販売名：アサヒ牛車腎気丸錠

第2類医薬品

使用上の注意

相談する

① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること(1)医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)胃腸が弱く下痢しやすい人。(4)のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。(5)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

② 服用後、右記の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この情報シートを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	動悸、のぼせ、口唇・舌のしびれ

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる

③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この情報シートを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。下痢

④ 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この情報シートを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

効能・効果▶ 体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渇があるものの次の諸症：下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭痛、耳鳴り)

用法・用量▶ 次の量を1日3回食前又は食間(食後2～3時間)に、水又は白湯にて服用すること。

用法・用量に関連する注意▶ ①用法・用量を厳守すること。②小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回
5歳以上15歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

成分・分量▶ 1日量(9錠)中/牛車腎気丸エキス(13/25量)2496mg(ジオウ:2.6g、サンシュユ:1.56g、サンヤク:1.56g、タクシャ:1.56g、プクリョウ:1.56g、ボタンピ:1.56g、ケイヒ:0.52g、ブシ末:0.52g、ゴシツ:1.56g、シャゼンシ:1.56gより抽出)を含む。添加物として、二酸化ケイ素、CMC-Ca、クロスCMC-Na、ステアリン酸Mg、タルク、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、カルナウパロウを含む。

保管および取扱い上の注意▶ ①直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密封して保管すること。②小児の手の届かない所に保管すること。③他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。④使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。⑤本剤にぬれた手で触れないこと。⑥手にとった錠剤を元の袋に戻すと、他の錠剤に影響を与えることがあるので注意すること。⑦本剤は天然物を原料としているため、色調、味又は香り等が多少異なることがありますが、効果に差異はありません。

発売元 アサヒグループ食品株式会社
東京都渋谷区恵比寿南2-4-1
お問い合わせ先 0120-374-065
受付時間 9:00～19:00(12/31～1/3除く)

副作用被害救済制度の
お問い合わせ先
0120-149-931

製造販売元 中村薬品工業株式会社
奈良県高市郡高取町大字丹生谷31.32